

# 十八年度の本庁及び支所の組織機構は

津山新星会議 吉田耕造



**質問**「福祉健康部」全体、特に社会福祉事務所と政策審議室の、現状認識と対策は。住民サービスに支障は出ていないか。また、職員の安全衛生上の問題は生じていないか。

**答弁**社会福祉事務所は業務量の増大と複雑化、さらに合併による業務統合により組織が肥大化の現状にある。決裁権者である社会福祉事務所長の業務は、

質量とも増大し繁忙を極めているのが現状である。現在の一課体制を改める方向で人事当局に要望している。

**質問**地域別に行われていた管理職研修のの違いを埋める、新津山市の管理職研修が必要ではないか。

**答弁**既に昇任している者に対しても研修の実施を検討したい。

# 青少年健全育成、教育施設の安全

新風会 庄司勝義



**質問**地域イベント支援助成、庁用バスを旧町村と同様に利用できないか。

**答弁**領域、区域と行政負担を分かち合うべく適切に判断する。バスは平成十九年三月までは公務に準じて認める。

**質問**秀実小学校の特別教室のアスベスト除去は冬休みにしてほしい。

**答弁**休み中に専門業者に実施して頂く。  
**質問**久米生涯学習センター建設、久米中学校、中正小学校、秀実小学校の老

朽改築、倭文保育所の新築移転を第四次総合計画にお願いしたい。

**答弁**倭文保育所は水害、老朽等など主要事業で採択されるよう努める。

**質問**下水道事業の最終完成年度と賦課金(旧津山市・一平方メートル〓五百六十円、編入町村・三十万円)で編入町村との調整は。

**答弁**久米地域の最終は平成三十三年度、調整は二十一年度後。

# 防犯ブザーの無料配布はどうか

津山再生クラブ 齋藤弘道



**質問**現状ではいろいろな予防策を駆使しても、子供を巻き込む事件がなくなる、危険箇所への対応はどのようにしていくのか。子供に防犯ブザーを配布している自治体も増えてきている。小中学生全員に防犯ブザーの無料配布は考えられないか。

**答弁**子どもの安全確保を含めた防犯対

策は、下校時の通学路を中心としたパトロール活動の強化と、青色回転灯の防犯パトカーの導入を計画している。今後とも市民の皆様や、関係機関と連携しながら犯罪防止の取組みを進めたい。防犯ブザーは、小学校においては相当数ゆきわたっている。中学生はほとんどが所有していない。今後は、無料配布以外の方法も含め検討したい。

# 大型半導体企業の誘致・是非実現したい

政津クラブ 秋山幸則



**質問**中尾市長の友人の紹介で大型半導体企業の誘致の動きがあるが企業誘致の条件は、安全・安心の街であり、政情の安定が不可欠である。この企業に対して、全国規模で誘致合戦が行われている。津山市の取り組み状況と経済効果は。

**答弁**九月から本格的に企業側と誘致交渉を行っており、企業の担当役員も津山市の視察・調査を行っている。新工

場の用地面積は広大で、投資額は数千億円という超大規模で、新規雇用者数は数千人、市税も数十億円の増収が見込まれ、関連企業の立地もあり、産業振興、地域経済・振興に多大の寄与がある。電力、水、下水のインフラ面の整備等他自治体に取れないよう県、中電とも連携して誘致の実現に向け全力で取り組みたい。